

### それぞれの舞台で輝く人に 学年主任 稲畑 昭則 先生

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。  
今、社会では人間力が求められていますが、仕事上の能力だけでなく、直面した困難や課題にいかにかかわり、いかに価値を創造するかが問われています。だからこそ、辛抱強いことが大切です。歯を食いしばって、一歩、また一歩、前へ踏み出すしかありません。  
働くとは「はた楽」つまり「はた(そば)の人を楽にする」ことであるという言葉を聞いたことがあります。どんな職業であれ、自分の立場を通して周りの人達に喜ばれ、社会の役に立っているという真心と誇りがあってこそです。

### 一生懸命生きて 明るい未来を... 一組担任 板橋 正佳 先生

「一生懸命」というのは自分で決めるものではない。他人に認められて初めて一生懸命といえるんだ。これは私が指導者としてリスペクトしている元プロ野球監督の故星野仙一氏(1954年~2018年没)が監督時代に選手に向けて伝えた言葉です。  
これまで皆さんは「自分なりに頑張った」という自己評価で満足し、それなりの評価を受けてきたと思います。しかしこれから社会にでる皆さんは実績を上げたか、上げられなかったかの結果で評価されていきます。自分なりに一生懸命やっただとしても周囲の人に認められなければ評価を得ることが難しいです。

### 人生の主役は君だ 二組担任 池主 遼 先生

新たな学校生活に期待で胸を膨らませ、入学式を迎えた日のことを今でも鮮明に覚えています。初めての担任を任されたこともあり、もしかすると入学式当日は皆さん以上に緊張していたかもしれません。  
さて、みなさんの八工生活は目まぐるしく過ぎる日々

そ美しい。その真心と誇りから生まれる熱心さこそ、重い仕事も軽くし、楽しい心をもって働く力となります。  
人生は、さまざまな困難の連続です。一歩も退かない。この精神が大切です。人間だれしも、自分自身から逃れられません。どんなに環境を変えてみても、自分自身が変わらなければ、何も変わりません。どうか希望の火を燃やしながらか、朗らかに前進して下さい。

みなさんは社会人に必要なものは何だと思えますか？  
時間が守れること、敬語が使えること、報連相ができること...どれも大切なことですね。でもこれからは八工を巣立っていくみなさんに、次のことを大切にしたいと思えます。  
それは、明るく元気でハキハ



### 八工 三つのよし 三組担任 西村 政俊 先生

キとしていくことです。  
これからみなさんは慣れない新しい環境に身を置きます。そこでは、失敗したり、周りに迷惑をかけたたりするかもしれません。そうしたときに明るく元気でハキハキと対応できれば案外なんとかなったりします。  
近江商人には、自らの利益のみを追求しようとせず、社会の幸せを願う「三方よし」という精神があります。みなさんには、「挨拶よし」「返事よし」「愛想よし」の三つのよしで周りの雰囲気をもっとよくする人材になって欲しいと願っています。  
三年間ありがとうございました。

### 意識を変えれば、結果が変わる。 結果が変われば、人生が変わる。 四組担任 川嶋 克典 先生

まさかの担任交代、いきなりの休校、そんな悲劇の中はじまった高校生活最後の一年間。振り返っていかがですか？  
私はやり残したこともありましたが、満足しています。  
なぜなら、「欠席・遅刻回数」の激減や「テストの点数・成績の大幅向上」さらには「体育祭パフォーマンス部門と総合部門での完全優勝」と、あげだしたらきりが無いほどの結果をだしたみんなの底知れない努力と、とてつもない成長を見せられた4組38名を尊敬してやまないからです。  
「一年間ありがとうございました！」

### 自分を信じて 六組担任 倉本 忠 先生

三年生の皆さん、自分でこの三年間を振り返ってどうでしたか？楽しかったこと、辛かったこと、苦しかったことなどいろいろなきが思い出されます。  
先生自身も初めて経験することもあり、苦しくもあり楽しい三年間でした。  
最後はコロナウイルスの影響で、行事や学習の機会すらも奪われとても苦しい状況でした。しかし、みんなの頑張りにより無事に卒業が迎えられると思

た六組のみんな、とても口うるさく細かいことを注意する担任によく付き合ってくれたと思います。  
自分自信がなく、積極的になれない人が多かった中でも、行事では一致団結してとんでもない力を発揮して入賞してくれました。もっと自分たちの力を信じてください。  
まだまだ未知数の皆さんの今後の活躍を期待しています。

### 三歩進んで 五組担任 森 圭 先生

皆さん、ご卒業おめでとうございます。37名全員で卒業を迎えられたことを本当にうれしく思います。皆さんと過ごした三年間で私も教師として、人間として成長させてもらえたと感じています。

今年度はいきなり休校ということから新学期を迎え、進路に関わる行事も変更や延期がたくさんありました。その中でも皆さんが自分の進路実現に向けて、一生懸命に考え、調べ、努力する姿が非常に印象深く残っています。

四月からは新しい場所です。それがまた新たなスタートを迎えます。どのようなカタチのスタートになるかはわかりませんが、皆さんの抱く目標に向かって、少しずつでも進んでいくって、少しくらい進んでいってほしいです。  
たまには逆戻りもありでしょう。人間の歴史

「三歩進んで二歩下がる」現象が多々ありましたね。覚えておいてください。皆さんがそれぞれの場で活躍される人材へと成長していくことを期待しています。

